



隔月特別講義 共済基礎

第10講



☆☆齊京先生はどこへ?☆☆

第10講にして、齊京先生が不在という事態発生!!先生はどこへ?そして残された梅床はどうするのか?

ばいしょうせきひで
梅床責任助手(26歳)



(梅床)こんにちは皆さん。今日は齊京先生が出張でお休みなので、先生のメモに従って講義をしたい
と思います。僕もさっき先生が出かける直前に急に渡されたんですけど、え〜っと…

「まかせた!!」

…………まかされました。先生は何も考えていなかったようです(苦笑)。では、今までの講義の復習で
もして簡単に終わりましょうか。

◆共済Q&A◆ ~今回は共済基礎の謎にお答えする特別編です~

齊京先生と梅床助手の年齢設定に意味
はあるんですか?

連載開始当初、先生は35歳ということになっていましたが、実は学生総合共済は35歳
以上は掛金が高くなるようになっていっているのです。それをこっそりと反映させた設定
だったので、先生は学生じゃないし関係ないですよ(苦笑)。僕の年齢は先生の
年齢から10歳引いただけです(さらに苦笑)。

齊京先生はタヌローが変身した姿だっ
たはずでは?

…だったらしいですが、タヌローと競演しているところを見るとそんな設定を無視
してますね。今度先生に事実を訊いておきます。

前回登場した谷崎先生と齊京先生はど
ういう関係なんですか?

大学時代からの知り合いらしいですが、詳しいことは知りません。あ、間違っても男
女関係の仲ではないと思います。ちなみに前回の特別講義が好評だったせいか、齊京
先生が微妙に嫉妬していました(笑)。

◆共済最新情報◆ ~共済に関する情報をお伝えします~

学生賠償責任保険に新たなサービスが追加されます。今回はその詳細をお伝えします。

※今まで学生賠償責任保険に加入していた方が下記サービスを利用するためには変更手続きが必要になります。

詳しくは組合員コーナーでご相談ください。

- ①健康・介護相談サービス…専門スタッフが病気に関する相談や病院に関する情報の提供などをするサービスです。
(24時間365日対応)
- ②法律・税務相談サービス…弁護士・税理士が法律・税務に関する相談に電話でお答えするサービスです。
(年未年始・祝日を除く毎週水曜日10:00 ~ 17:00)
- ③日常生活トラブル相談サービス…日常生活のトラブルに際し、適切な相談窓口や専門業者を紹介するサービスで
す(実費は本人負担)。

◆講義本論◆ ~今までの復習~

**第1講~学生総合共済の理念を知る~
(2005年7月号掲載)**

もう一年半も前のことですね。学生総合共済の理念は「全国の大学生がお金と気持ちを出し合って、肉体的・精神的に苦しんでいる学生をサポートすること」だという、学生総合共済の精神を最初にきっちり確認しました。みなさん憶えていますか? 「そんな内容読んだ憶えがない!!」という人は学生委員会ホームページでバックナンバーを見てみてくださいね。

**第2講~共済給付までの道のりを知る~
(2005年10月号掲載)**

この回から僕がTAとして登場しましたね。共済金の給付を受けるためには「組合員コーナーで申請する必要がある」ことをお伝えしました。みなさん、とにかく気になることがあったら組合員コーナーに行き行って相談してくださいね。その気軽さも共済の魅力の一つです。

**第3講~どういう時に給付を受けられるのか知る~
(2005年12月号掲載)**

齊京先生が謎の失恋を乗り越えて講義をしていた時ですね。給付を受けられる対象がどういう状態であるかを紹介しました。ケガや病気なら何でもよいというわけではなく、入院したとか手術したとかいった本当に困った人に給付が行われるといったことが理念と繋がる重要なポイントですね。

**第4講~補講~
(2006年2月号掲載)**

今まで回答していなかったアンケートの質問にまとめて回答しました。ついでに小テストもやりましたね。先生が少し疲れていたようで、補講扱いにしてみたいです。しかも小テストの解答を一つ間違えて、次号で訂正したということもありましたね。

**第5講~学生総合共済の掛金について~
(2006年4月号掲載)**

共済の掛金について解説しましたね。加入時に4年分(医学科なら6年分)を一括して掛金を払う新入生のみなさんに向けて、1ヶ月あたりの掛金はいくらになるかという話をしました。掛金が安いということに改めて知った在学生の人もいたことと思います。自分が加入しているものから、掛金のことも保護者任せにしないでおきたいものです。

**第6講~火災共済・学生賠償責任保険について~
(2006年6月号掲載)**

火災共済と学生賠償責任保険について解説しました。火災共済は盗難に対しての保障も含まれていること、学生賠償責任保険は広範囲をカバーするけど例外もあること、この2点が重要でした。

**第7・8講~予防提案活動…健康パオについて~
(2006年7月号・10月号掲載)**

6講からは「実践的な共済」と銘打って、共済が実際の学生生活の中でどのように形となって現れているかを紹介するようになりました。その最初のテーマは、予防提案活動の一つ「健康パオ」でした。多くの人が健康パオに興味を持ってくれたようで嬉しい反面、齊京先生や学生委員のみなさんが忙しく、健康パオがなかなか開催できないことが残念です。

**第9講~イッキ飲み防止~
(2006年12月号掲載)**

年末年始は飲む機会が多くなるということで、特別講師を招きアルコールについて講義してもらいました。これも予防提案活動の一つなんですね。

(梅床)Me~diaのバックナンバーは学生委員会ウェブサイトで閲覧できるので、これを機に共済基礎の変遷を見てもらえると嬉しいなあと思います。次回はちゃんと先生におもしろい講義をしてくれるようお願いしておきます。…ん?メモの裏に何か書いてある…「次回は休講!僕が今から乗る電車は急行!!」
……だそうです。次にお会いするのはMe~dia6になりそうですね。それではみなさん、まだまだ寒いので健康に気をつけてお過ごしください。

文責:梅床責任(Created by だづ)

コダワリなのかわかんないんですけど、毎月1回はメガネの整備しにメガネ屋に行くことですね。もはや体の一部ですので定期的なメンテナンスはかかせないのです。(ひっし)